

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和7年9月1日 ～ 令和7年9月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和7年9月1日 ～ 令和7年9月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各スタッフがアイデアを出し合いながら活動内容を充実させていっている。	企画の段階から様々なアイデアを出し合い、さらに担当となったスタッフが内容の充実を図っている。	新しいアイデアを出しながら子どもそれぞれのニーズに沿った内容を取り入れていけるようさらに工夫していく。
2	活発な児童を中心に体を動かす遊びや活動を積極的に取り入れていっている。	運動の時間以外でも体を動かしたい児童については遊びの中で運動できるよう様々な遊具を用意したり職員と一緒に参加したりしている。	職員が用意した活動の中で子どもたちの新しい発想やアイデアが出てきたときは、アレンジとして組み込みながら提案した児童の自己肯定感が高まる支援にもつなげていく。
3	保護者との定期的なヒアリングを通して密な連携を取ることができている。	定期的な保護者面談の実施や送迎時のやり取りを通して丁寧なヒアリングを行い、保護者からのニーズを引き出していきながら支援に盛り込んでいっている。	保護者からいただいた情報について職員間で共有を丁寧に行い、ニーズに沿った上で支援の質を高めていけるよう配慮していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会など保護者同士の情報共有の場などが多くない	保護者の皆様に均等に参加できる機会を設ける事が現在できていない。	出来る限り保護者の方々全員に参加できる機会が設けられるよう工夫して場面設定をしていきたい。
2	生活空間（床マットのズレや清潔感）を定期的に改善していく。（継続）	清掃のやり方などに一定のルールは設けているが、個別の対策が必要なものに関しては決まり事が特に定められていない。	マットの定期的な入れ替えや消毒・清掃等の様々な決まり事を新たに設けていく必要がある。
3			